

記者発表資料

平成24年 4月23日

発表先 石川県政記者クラブ

扱い 配付を持って解禁



平成23年度 手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会 優良団体の表彰について

～ 河川環境改善に貢献した2団体を表彰 ～

〔要 旨〕

- 手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会では、平成23年度において河川の環境改善に貢献した、以下の2団体を表彰します。
 - ・水辺プラザを守る会
 - ・明日小松をデザインする会
- 手取川及び梯川水系における河川の美化、愛護、啓蒙等、水質汚濁対策の推進に関し、積極的に取り組んだ団体及び個人を毎年表彰しています。

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

河川管理課長 長澤 久雄

TEL : 076-264-9916 (河川管理課直通)

FAX : 076-233-9612

優良団体の表彰について

1. 目的

河川の美化、愛護、啓蒙等、水質汚濁対策の推進に関し、積極的に取り組んでいる団体及び個人等を表彰するもので、昭和62年に創設しこれを継続している。

2. 主催

手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会

3. 日時

平成24年4月24日（火） 16：15頃 （委員会終了後）

4. 場所

能美市 辰口福社会館 別館大研修室
能美市辰口ヌ10 電話（0761）51-4511

5. 今回の表彰団体及び活動内容

(1) 水辺プラザを守る会

- ・平成15年3月に手取川との親水と交流の場を目的に整備された手取川水辺プラザの完成と同時に能美市山田町会の有志によって設立された会。
- ・毎週、水辺プラザでごみ拾い等の環境美化活動を実施するとともに、必要に応じ樹木の剪定等の環境整備活動を継続して実施している。
- ・この活動は、手取川への河川愛護と周辺環境の美化を推進するものであると同時に、堤防等の不具合箇所の早期発見にもつながり、過去に経験した水害の未然防止、被害拡大防止にも貢献しているものである。

(2) 明日の小松をデザインする会

- ・小松青年会議所が母体となって昭和61年に設立されたもので、各部会毎にテーマを決めて地元小松市の各種行事に積極的な活動を行っているものである。
- ・この中の、環境部会では、平成16年から毎年欠かさず、梯川協議会主催の「梯川ごみ拾い」に参加し、河川環境の美化、水質の浄化活動を推進している。
- ・さらに、平成18年6月には、金沢河川国道事務所と共同して「梯川手づくり学習館を開館し、この場所を拠点として、毎年、主に小学生を対象として、夏休み体験教室や野鳥観察会を開催し、地域の河川環境保全活動並びにその啓蒙に努めている。

6. 過去5ヶ年の表彰団体

平成18年度表彰	小松市立今江小学校
平成19年度表彰	能美市立粟生小学校 木場潟再生プロジェクト 山島ほたるの会
平成20年度表彰	小松市立栗津小学校 尾口ホテルの会
平成21年度表彰	向本折校下連合町内会長 多造藤也氏 梯川協議会
平成22年度表彰	小松ロータリクラブ 美川自然人クラブ 上野町子ども会 能美市鍋谷町町会

7. 連絡先

(手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会事務局)

国土交通省金沢河川国道事務所

河川管理課長 長澤 久雄

河川管理課専門職 小池田 真介

TEL (076) - 264 - 9916 (河川管理課直通)

手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会の概要

1. 設立日

昭和62年4月24日に手取川水質汚濁対策協議会を設立し、平成3年5月10日に梯川を編入し「手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会」として今日に至っている。

(構成機関は下記のとおり)

2. 設立の目的

手取川・梯川水系の河川水質汚濁対策に関する各機関相互の連絡調整を図ることを目的としている。

3. 事業内容

- 1) 手取川・梯川水系の水質監視、水質汚濁の情報連絡
- 2) 水質事故等突発的な事態時の緊急時における情報連絡、現地での対策の実施、水質事故対応実技訓練、水質事故対応連絡系統の作成
- 3) 水質監視・保全を目的とした河川合同パトロール、水質保全対策先進地見学
- 4) 水生生物調査
- 5) 水質汚濁対策の啓発及び広報活動

構成機関

- ・北陸地方整備局金沢河川国道事務所（事務局）
- ・中部経済産業局
- ・中部近畿産業保安監督部
- ・石川県河川課、水環境創造課、水道企業課
- ・白山市
- ・川北町
- ・小松市
- ・能美市
- ・野々市市
- ・白山野々市広域消防本部
- ・能美広域事務組合消防本部
- ・小松市消防本部